

# 第46回広瀬川創生プラン策定推進協議会

日 時: 令和6年5月 22 日(水) 14 時 00 分から 16 時 00 分まで  
場 所: 仙台市役所本庁舎8階 第1委員会室

## 次 第

### 1. 開 会

### 2. 挨 拶

### 3. 会 長 選 出

### 4. 議 事

(1) 広瀬川創生プランの改定について

資料1

(2) 令和6年度重点事業の認定及び取組事業について

資料2

(3) 広瀬川魅力創生サポーターについて

資料3

### 5. その他

### 6. 閉 会

#### ○配布資料

資料1

広瀬川創生プランの改定について

資料2

令和6年度重点事業の認定及び取組事業について

資料3

広瀬川魅力創生サポーターについて

参考資料1

広瀬川創生プラン策定推進協議会設置要綱

参考資料2

広瀬川魅力創生サポーター認定制度(お知らせのチラシ)

参考資料3

平成 26 年度広瀬川に対する市民意識調査 集計結果(抜粋)

参考資料4

令和5年度取組事業一覧

参考資料5

令和6年度取組事業一覧

参考資料6

令和6年度一斉清掃会場・取組事業マップ

冊子

広瀬川創生プラン 2015-2024【中間見直し版】

# 第46回広瀬川創生プラン策定推進協議会 席次表

日時: 令和6年5月22日(水) 14時00分から16時00分まで  
 場所: 仙台市役所本庁舎8階 第1委員会室

● : マイク

【オンライン参加】

一般社団法人  
 個育てコーチング協会  
 代表理事 **西城 あや** 委員

出入口

モニター

国土交通省東北地方整備局  
 仙山河川国道事務所 流域治水課長  
 一井 利光 委員

東北電力株式会社宮城支店  
 広報担当部長 **岩崎 雄一郎** 委員

仙台市片平市民センター・片平児童館  
 館長 **佐々木 方明** 委員

ニッカウキスキー株式会社仙台工場  
 理事工場長 **笹村 欣司** 委員

なおコンサルティング 代表  
**佐藤 奈緒子** 委員

東北工業大学ライフデザイン学部 学部長  
**小祝 慶紀** 委員

東京大学大学院総合文化研究科 准教授  
 日本河川教育学会 理事  
**小田 隆史** 委員

東北大学大学院農学研究科 准教授  
**多田 千佳** 委員

宮城県仙台土木事務所河川部  
 河川砂防第一班 技術主幹(班長)  
**田名部 一朗** 委員

特定非営利活動法人都市デザインワークス  
 せんだいセントラルパーク縁長  
**豊嶋 純一** 委員

宮城大学研究推進・地域未来共創センター  
 コーディネーター **中嶋 紀世生** 委員

特定非営利活動法人水・環境ネット東北  
 事務局長 **谷田貝 泰子** 委員

仙台商工会議所女性会 常任委員  
**山本 琴枝** 委員

事務局

出入口

受付

○ 説明者用席

○ 百年の杜推進課主幹兼  
 広瀬川創生係長  
**庄司 明浩**

○ 百年の杜推進課長  
**水嶋 信文**

○ 建設局長  
**佐藤 秀樹**

○ 建設局次長  
**鈴木 慎太郎**

○ 建設局次長  
**甲野藤 弘憲**

○ 百年の杜推進部長  
**鈴木 江美子**

報道者席

関係者席

傍聴席

# 広瀬川創生プラン策定推進協議会委員名簿

第10期(令和6年4月1日～令和8年3月31日)

役職	氏名	役職又は団体名	備考
	一井 利光	国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所 流域治水課長	新任
	岩崎 雄一郎	東北電力株式会社宮城支店 広報担当部長	
	大場 秀行	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会 副委員長	欠席
	小田 隆史	東京大学大学院総合文化研究科 准教授 日本河川教育学会 理事	
	小祝 慶紀	東北工業大学ライフデザイン学部 学部長	
	西城 あや	一般社団法人個育てコーチング協会 代表理事	新任・ オンライン参加
	佐々木 方明	仙台市片平市民センター・片平児童館 館長	
	笹村 欣司	ニッカウキスキー株式会社仙台工場 理事工場長	
	佐藤 奈緒子	なおコンサルティング 代表	
	多田 千佳	東北大学大学院農学研究科 准教授	
	田名部 一郎	宮城県仙台土木事務所 河川部河川砂防第一班 技術主幹(班長)	
	豊嶋 純一	特定非営利活動法人都市デザインワークス せんだいセントラルパーク縁長	
	中嶋 紀世生	宮城大学研究推進・地域未来共創センター コーディネーター	新任
	谷田貝 泰子	特定非営利活動法人水・環境ネット東北 事務局長	
	山本 琴枝	仙台商工会議所女性会 常任委員	新任

(敬称略・五十音順)

# 広瀬川創生プランの改定について

建設局百年の杜推進部百年の杜推進課

第46回 広瀬川創生プラン策定推進協議会

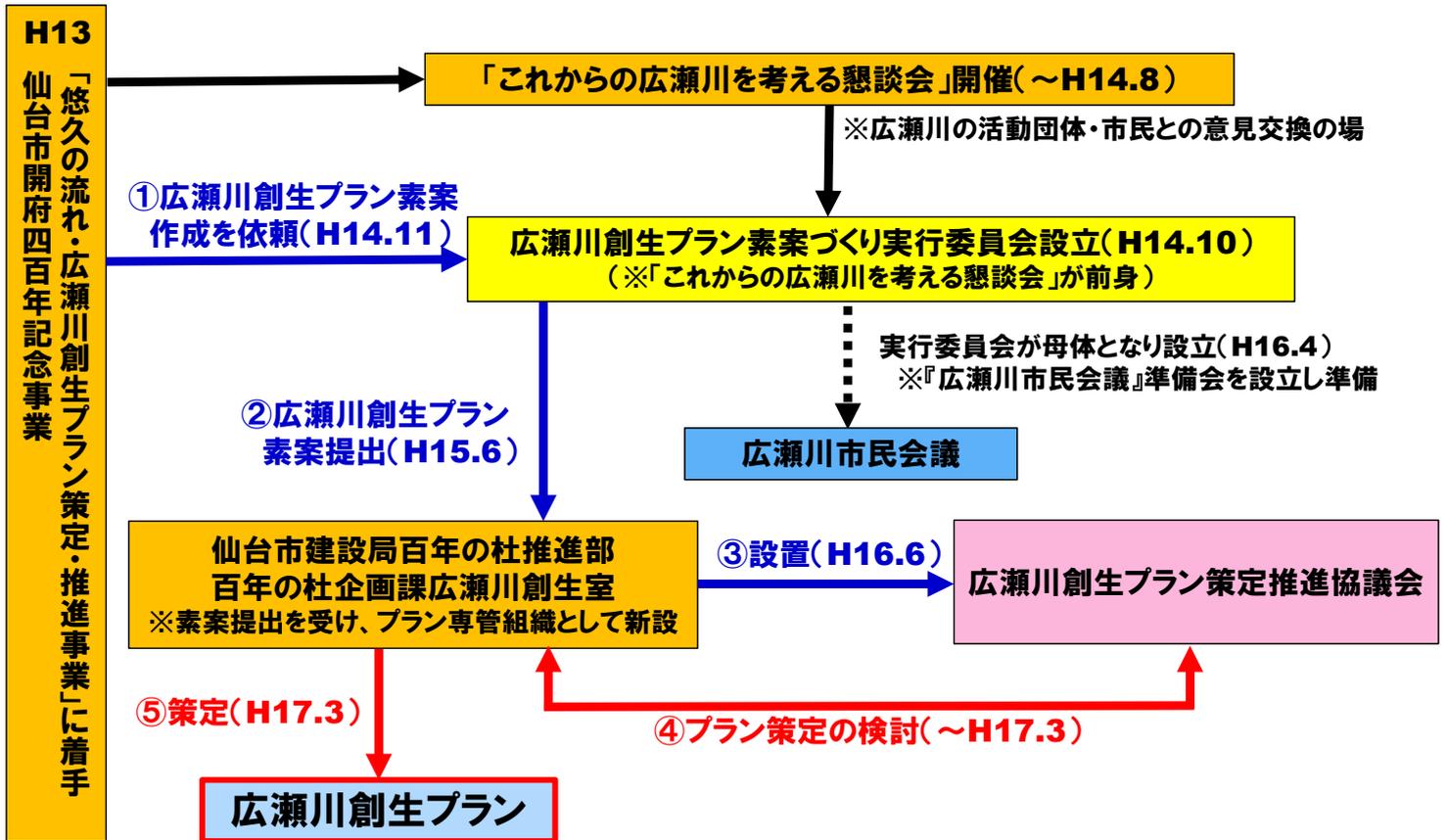
1

## 目次

- 1.プランの成り立ち
- 2.プラン改定の経緯
- 3.現行プランの概要
- 4.現行プラン改定検討にあたって
- 5.今後の主なスケジュール（案）



2



## ■ 計画期間

### 第1期 平成17年度（2005年度）から平成26年度（2014年度）までの10年間

- 平成21年度（2009年度）に中間見直しを実施

【主な変更点】取組事業の追加・削除

### 第2期 平成27年度（2015年度）から令和6年度（2024年度）までの10年間

- 【第1期からの主な変更点】
- 目的、基本理念に「暮らし」「まちづくり」の視点を取り入れる
  - 広瀬川市民会議などの役割の見直し

- 令和2年度（2020年度）に中間見直しを実施

【主な変更点】

- 活動団体や団体の実施するイベントの情報収集を仙台市が行い、他団体へ情報提供することで、活動団体同士の連携や協力を促す
- プランの構成や基本目標などを見直し、取組事業をプランとは別に集約する（より多くの人にプランを知ってもらうため、読みやすく分かりやすくする）

# 3. 現行プランの概要

## ■ 目的

「杜の都・仙台」のシンボルであり、市民の誇りである広瀬川を、後世に引き継いでいくべき市民共有の財産として再認識し、市民の主体的な参画を得ながら将来にわたって保全していくとともに、安全安心の豊かな川づくりを行い、広瀬川の新たな魅力の創出を図っていくことを目的とする。



## ■ 基本理念・基本目標

プランでは、3つの基本理念に基づき5つの基本目標を定めており、さらに、この基本目標を達成するための具体的な施策の方向性を示している。



# 3. 現行プランの概要

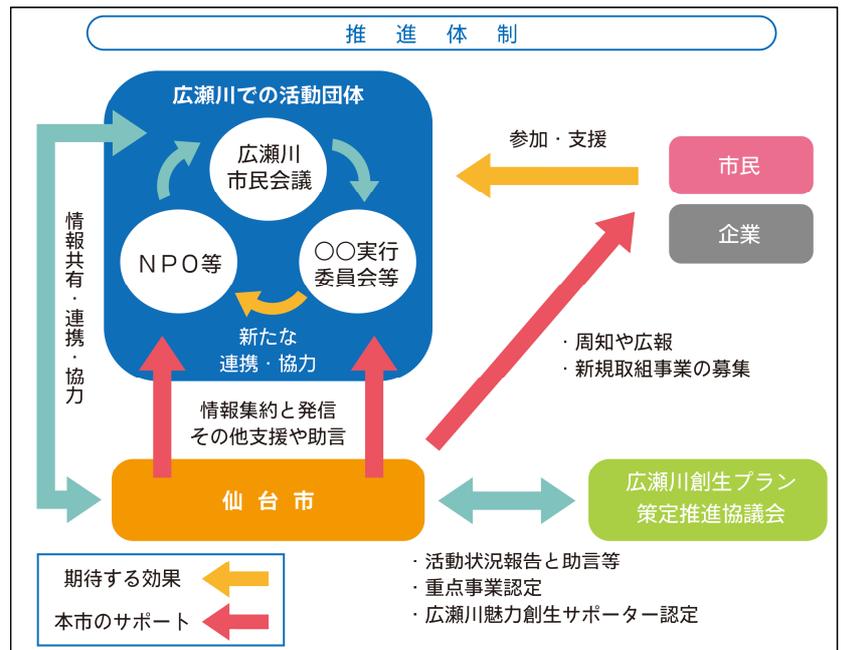
## ○ 広瀬川創生プラン策定推進協議会

：広瀬川に関する知識や経験を有する学識経験者や河川管理者並びに市民活動団体等により構成される。

プランの策定や見直しを行うほか、取組事業（※1）を推進していくための助言や重点事業（※2）の認定を行う。

## ○ 仙台市

：取組事業の情報を広く提供し、広瀬川の活動団体が連携できる関係づくりを支援する。また、新規の取組事業が増えていくようサポート体制の充実に努める。



(※1) 取組事業

：プランの基本理念や基本目標に沿った市民や企業及び行政等が行う活動

(※2) 重点事業

：取組事業のうち重点的に取組む事業として毎年度協議会で

認定している活動（一部の重点事業には本市から負担金を支出）

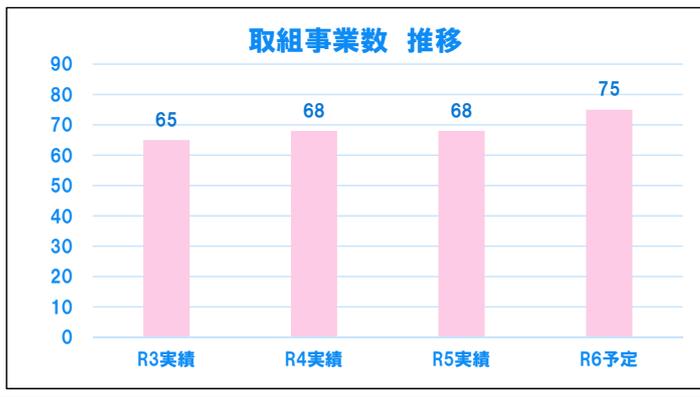
## 4. 現行プラン改定検討にあたって

### 【広瀬川創生プラン第2期（2015-2024）の振り返り】

#### ■ 取組事業の推移

広瀬川の活動団体等の行う取組事業の数は、ここ数年概ね横ばいの状況が続いている。

R3実績：65（28団体）  
R4実績：68（32団体）  
R5実績：68（35団体）  
R6予定：75（32団体）



#### ■ 成果と課題

##### 【成果】

- ・取組事業数の維持（小規模事業）
- ・広瀬川に対する意識の向上（広瀬川1万人プロジェクト清掃活動の広がり、魅力創生サポーターの増加）

##### 【課題】

- ・大型イベントの減少（重点事業に認定する事業の変化）
- ・企業等活動団体のイベントへの関わり方が変化（ワークライフバランス、高齢化など）
- ・活動団体の高齢化に伴う規模の縮小

⇒第3期プラン（2025～）への改定

## 4. 現行プラン改定検討にあたって

### 【第3期プラン改定作業にあたっての準備】

#### ■ ワーキンググループの設置について（事務局案）

プラン改定にあたっては、第2期プランの振り返りの結果を踏まえ、より多くの議論を重ねていく必要があるため、以下の通りワーキンググループを設置する。

- 名称：（仮称）広瀬川創生プラン改定検討ワーキンググループ
- 構成：・会長と会長代理を含む5名（前回改定時を参考）  
・ワーキンググループのメンバーは委員の中から選任
- 開催回数：3～4回

#### ■ 広瀬川に対する市民意識調査

広瀬川に対する市民意識調査（アンケート調査）を実施し、プラン改定のための基礎資料とする。

- ・名称：（仮称）令和6年度「広瀬川に対する市民意識調査」
- ・調査概要：・仙台市内に居住する20歳以上の市民から一定数抽出して実施する。  
※「市民と広瀬川との関わり」や「広瀬川に求める将来像」などの視点で調査  
・平成13年度と平成26年度に実施した調査結果との対比を行い、市民の広瀬川に対する意識の変化を確認する。

・・・【参考資料3：平成26年度 市民意識調査集計結果（抜粋）】

## 5.今後の主なスケジュール(案)

令和6年 5月	・第46回広瀬川創生プラン策定推進協議会開催（本日開催）
6～7月	・ワーキンググループ開催
8月	・『広瀬川に対する市民意識調査（アンケート調査）』実施
9～10月	・ワーキンググループ開催
11月	・ワーキンググループ開催 ※検討状況に応じて開催 ・第47回広瀬川創生プラン策定推進協議会開催 →「広瀬川創生プラン2025-2034」（中間案）提示・承認
12月	・仙台市議会（都市整備建設委員会）へ中間案を報告、パブリックコメント募集
令和7年 1～2月	・パブリックコメントの結果を公表 ・ワーキンググループ開催
3月	・第48回広瀬川創生プラン策定推進協議会開催 →「広瀬川創生プラン2025-2034」（案）提示・承認 ・プラン策定
4月以降	・新プランを仙台市ホームページで公表

# 令和6年度重点事業の認定 及び取組事業について

建設局百年の杜推進部百年の杜推進課

第46回広瀬川創生プラン策定推進協議会

1

## 目次

- 1.重点事業認定制度について
- 2.令和6年度重点事業の認定
- 3.取組事業について



2

広瀬川創生プランに基づく取組事業のうち重点的に取組む事業を重点事業として本協議会で毎年度認定している。・・・プラン冊子 p.40

## 重点事業認定の基本的な考え方

### ●多様な主体が参画できること

市民・NPO・行政・企業などの多様な主体が、お互いを尊重しつつ力を合わせて協働できるもの

### ●多くの市民が関わることができること

多くの市民が気軽にかつ自発的に参加することができるようなもの

### ●あらゆる方面への波及効果が高いこと

世代・地域・立場などを超えて、取組みの成果が幅広く波及するもの

### ●ソフト中心の取り組みであること

川づくりの中でも、広瀬川の自然環境等を活かしたソフト中心のもの

# 2.令和6年度重点事業の認定

## ■重点事業1 「広瀬川1万人プロジェクト」

事業概要	広瀬川1万人プロジェクト 河川・海岸一斉清掃 ※令和6年度より「広瀬川流域一斉清掃」から『河川・海岸一斉清掃』へ名称が変更
実施主体	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会
成果目標	参加者数 2,200人程度 ※春：800人【9会場】、秋：1,400人【17会場】程度と見込む
スケジュール	【第35回】春の一斉清掃：4月27日（土） ※9会場の内、1会場は別日（5月18日（土））に実施 【第36回】秋の一斉清掃：9月28日（土） ※予備日：10月5日（土）

### 3.取組事業について

■取組事業(令和6年度) 概要 …参考資料5	件数
取組事業 総数	75件
内、新規・拡充事業数	3件
内、重点事業数	1件

※令和5年度取組事業の実施結果は参考資料4を参照のこと

#### ◎令和6年度取組事業の活動紹介（新規・拡充）

実施主体	取組事業名
・仙台市教育局科学館	・広瀬川の魚・環境の展示
・特定非営利活動法人都市デザインワークス	・広瀬川の水上フットパス・ウィーク事業 (取組事業名：“せんだいセントラルパーク構想”の一環として実施)
・特定非営利活動法人都市デザインワークス ・青葉山エリアマネジメント ・青葉山・八木山フットパスの会	・もりの庭園 雨庭（あめにわ）づくり 【新規】

### 3.取組事業について(令和6年度の活動紹介)

■名称：広瀬川の魚・環境の展示 ■実施主体：教育局科学館

■内容：仙台市科学館の常設展示コーナーで、広瀬川に生息している魚の亚克力封入標本と周辺の動植物の展示や、広瀬川の源流から河口までの流域模型と水が流れる体感展示（※）を行う。

※3階展示室のリニューアル工事が今年10月より開始のため、現在の広瀬川の源流から河口までの流域模型と水が流れる体感展示は半年間の運営となる。

■当年度の取組み：

令和6年4月26日（金）から4階展示室の展示がリニューアルオープン！

- 広瀬川に生息している魚の亚克力封入標本を再展示するほか、魚の生活をのぞき見る映像展示や、広瀬川周辺で観察される野鳥のカービング（模型）を展示
- 床面には広瀬川全域を描いた図を施すほか、広瀬川を下流から上流へ向かって空を飛んで行くような疑似体験ができる「広瀬川スカイアドベンチャー」を新設

【広瀬川に生息する魚の亚克力封入標本】



【床面に描かれた広瀬川の全域図】



【広瀬川スカイアドベンチャー】



### 3.取組事業について(令和6年度の活動紹介)

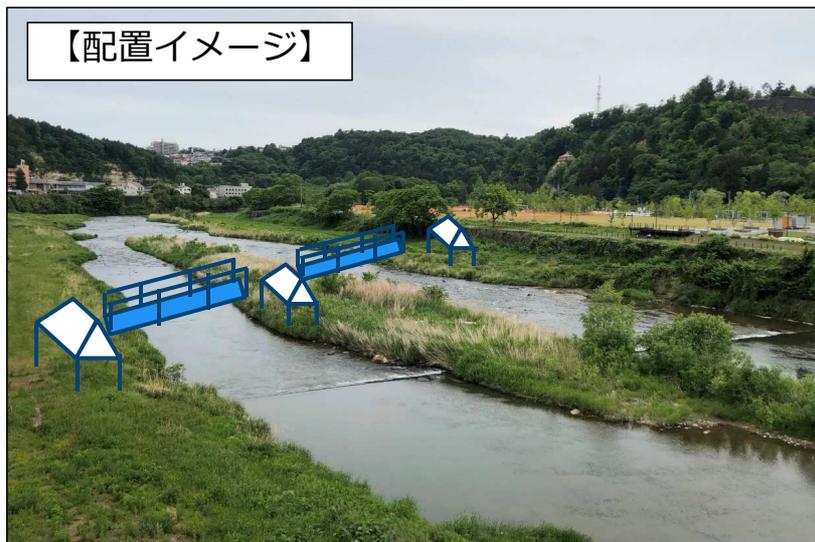
■名称：広瀬川の水上フットパス・ウィーク事業

(取組事業名：“せんだいセントラルパーク構想”の一環として実施)

■実施予定期間：5月29日(水)～5月31日(金)の3日間 ■実施場所：大橋下流側

■実施主体：特定非営利活動法人都市デザインワークス

■内容：広瀬川の河川空間に仮設の浮棧橋を設置し、市民や観光客が交流する場として活用する



### 3.取組事業について(令和6年度の活動紹介)

■名称：もりの庭園 雨庭(あめにわ)づくり

■実施場所：青葉山公園 仙臺緑彩館

■実施主体：

- ・特定非営利活動法人都市デザインワークス
- ・青葉山エリアマネジメント
- ・青葉山・八木山フットパスの会

■内容：

仙台市第一号の雨庭「もりの庭園」を市民の力で、もっと魅力的な場所にするプロジェクト。

※雨庭とは、建物の屋根や舗装された地面に降った雨水が外に流れ出して排水管などを溢れさせたりしないように、雨水を一時的に溜めて、ゆっくりと地下に染み込ませる庭のこと。



# 広瀬川魅力創生サポーターについて

建設局百年の杜推進部百年の杜推進課

第46回広瀬川創生プラン策定推進協議会

1

## 目次

- 1 .広瀬川魅力創生サポーター認定制度について
- 2 .広瀬川魅力創生サポーター認定団体について
- 3 .広瀬川グリーンサポーターの新規認定について
- 4 .広瀬川グリーンサポーターの更新について
- 5 .広瀬川ゴールドサポーターの更新について



2

# 1. 広瀬川魅力創生サポーター認定制度について

■ 広瀬川の自然環境の保全や賑わいの創出に貢献している活動団体に対して「広瀬川魅力創生サポーター」として認定する制度を平成31年4月1日に創設した。…参考資料2

【本市の支援】

## 広瀬川グリーンサポーター

：広瀬川創生プランの取組事業（※1）に延べ10人以上従事

※1：申請の前年度～当該年度に開催されたもの

仙台市  
ホームページ  
で活動を紹介

【認定までの流れ】

活動実施

グリーン  
申請

審査

グリーン  
認定

## 広瀬川ゴールドサポーター

グリーンサポーターの認定期間中に次のいずれかの活動に従事

✓「広瀬川1万人プロジェクト」の清掃活動の

会場事務局（又は補助）を3年以上担当

✓広瀬川創生プランの重点事業の主催団体（又は補助）として

2回以上（※2）活動

※2：うち、1回は重点事業以外の事業（多くの市民が参加

できて広瀬川の保全や賑わいづくりに貢献する取組）でも可

【本市の支援】

仙台市  
ホームページ  
で活動を紹介

認定証  
を交付



【認定までの流れ】

グリーン  
認定

活動実施

ゴールド  
申請

協議会の  
意見聴取  
・審査

ゴールド  
認定

3

# 2. 広瀬川魅力創生サポーター認定団体について

## 広瀬川グリーンサポーター（認定団体：7団体）※五十音順



- 【新規認定】NTTコムウェア（株）地域事業本部東日本支店
- 【更新】（株）開成エンジニアリング
- 大和リース株式会社仙台支社
- 【更新】東鉄工業（株）東北支店
- 【更新】ニッカウヰスキー（株）仙台工場
- （株）フジタ 東北支店
- 【更新】（公財）みやぎ・環境とくらし・ネットワーク水部会

## 広瀬川ゴールドサポーター（認定団体：4団体）※五十音順



- （株）NJS 仙台事務所
- 【更新】（株）建設技術研究所東北支社
- 【更新】（特非）都市デザインワークス
- 【更新】（株）深松組

4

### 3.広瀬川グリーンサポーターの新規認定について

- **団体名**：NTTコムウェア株式会社地域事業本部東日本支店  
(主な事業内容：情報通信システムの開発、製作、運用、保守 等)
- **代表者**：支店長 渡辺 徳一 様
- **グリーンサポーター認定期間**：令和5年12月11日から令和8年3月31日まで
- **活動実績**：



- **第31回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃** (R4.4.23大橋会場の清掃活動に12人が従事)
- **第33回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃** (R5.4.22大橋会場の清掃活動に15人が従事)
- **第34回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃** (R5.9.23宮沢橋会場の清掃活動に23人が従事)

【第33回一斉清掃の様子】

【第34回一斉清掃の様子】



### 4.広瀬川グリーンサポーターの更新について

- **令和6年3月31日に広瀬川グリーンサポーターの認定期間の満了を迎える以下の4団体が、更新申請を行い認定された。**



団体名	代表者名	認定された活動実績	認定期間
株式会社 開成エンジニアリング	代表取締役 高坂 明宏 様	第31回一斉清掃(4人参加) 第32回一斉清掃(4人参加) 第33回一斉清掃(3人参加) 第34回一斉清掃(4人参加)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日
東鉄工業株式会社 東北支店	執行役員支店長 諏江 弘之 様	第32回一斉清掃(7人参加) 第33回一斉清掃(9人参加) 第34回一斉清掃(11人参加)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日
ニッカウキスキー株式会社 仙台工場	理事工場長 笹村 欣司 様	第32回一斉清掃(22人参加) 第33回一斉清掃(18人参加) 第34回一斉清掃(19人参加)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日
公益財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク 水部会	水部会長 山田 一裕 様	第19回「身近な水環境の全国一斉調査」 [広瀬川の水質調査](6人参加) 第20回「身近な水環境の全国一斉調査」 [広瀬川の水質調査](8人参加)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日

## 5.広瀬川ゴールドサポーターの更新について

■ **団体名**：株式会社建設技術研究所 東北支社（主な事業内容：土木建設事業に関する企画、調査、計画、設計及び事業監理他）

■ **代表者**：執行役員東北支社長 森藤 敏一 様

■ **活動実績**：

**第30回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃**（R3.10.2牛越橋会場**事務局**として活動）

**第32回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃**（R4.10.1牛越橋会場**事務局**として活動）

**第34回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃**（R5.9.23牛越橋会場**事務局**として活動）

■ **ゴールドサポーター認定期間（更新後）**：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで



【第30回一斉清掃の様子】

【第32回一斉清掃の様子】

【第34回一斉清掃の様子】



7

## 5.広瀬川ゴールドサポーターの更新について

■ **団体名**：特定非営利活動法人都市デザインワークス

（主な活動内容：まちづくりの推進を図る活動、まちづくりの推進を図る活動を行う団体等の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動）

■ **代表者**：代表理事 榊原 進 様

■ **活動実績**：【令和4年度取組事業】**水辺と船上で乾杯2022**（R4.7.7**事務局**として活動）

【令和5年度重点事業】**広瀬川ミズベリング**（R5.7.7**事務局**として活動）

・ **望想アイデアコンテスト**

・ **水辺で乾杯**

■ **ゴールドサポーター認定期間（更新後）**：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで



【水辺と船上で乾杯2022の様子】

【広瀬川ミズベリング（望想アイデアコンテスト・水辺で乾杯）の様子】



8

## 5.広瀬川ゴールドサポーターの更新について

■ **団体名** : 株式会社深松組

(主な事業内容: 総合建設業、不動産賃貸業、不動産取引業)

■ **代表者** : 代表取締役社長 深松 努 様

■ **活動実績** :

**第30回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃** (R3.10.2澱橋会場**事務局**として活動)

**第32回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃** (R4.10.1澱橋会場**事務局**として活動)

**第33回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃** (R5.4.22澱橋会場**事務局**として活動)

**第34回広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃** (R5.9.23澱橋会場**事務局**として活動)

■ **ゴールドサポーター認定期間 (更新後)** : 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

【第30回一斉清掃の様子】

【第32回一斉清掃の様子】

【第33回一斉清掃の様子】

【第34回一斉清掃の様子】

